

令和7年度 シラバス

教 科	理科	科 目	化学探究	学 年	第3学年	学 科 類 科 型	普通科文系
単位数	2単位	教科書	改訂版 化学基礎（数研出版）				
副教材	大学入学共通テスト対策 チェック&演習 化学基礎（数研出版）						

学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付けます。
------	---

キャリア教育の視点	実験から得られた結果を基に考察することで、様々な化学物質によって日常生活が成り立っていることに気付き、化学の知識や技能が、身近な物質の理解に有用であることを理解します。
-----------	--

		学習計画及び内容	考 査
1 学 期	4月	化学と人間生活とのかかわり 1 人間生活の中の化学	中間 考 査 期 末 考 査
	5月	2 化学とその役割 物質の探究	
	6月	1 単体・化合物・混合物 2 熱運動と物質の三態 物質の構成	
	7月	1 物質の構成粒子 2 物質と化学結合 3 物質の構成に関する探究活動	
2 学 期	8月	物質の構成 1 物質の構成粒子 2 物質と化学結合	中間 考 査 期 末 考 査
	9月	3 物質の構成に関する探究活動 物質の変化	
	10月	1 物質と化学反応式 2 化学反応 3 物質の変化に関する探究活動	
	11月	化学基礎の復習	
	12月		
3 学 期	1月 2月 3月	化学基礎の復習	

学習の方法	日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味を持ち、「なぜ？」と考える態度を身に付けましょう。 疑問に思ったことを確かめてみようという態度を持ちましょう。 学んだことを正確に記録する方法と態度を身に付けましょう。 上記のことを意識して授業を受け、問題演習を通して学習内容の定着に努めましょう。
-------	---

評価の仕方	下記の(1)～(5)の項目を、評価の観点別(知識・観察や実験の技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)に評価します。各学期の成績はそれらの評価から総合的に判断します。 (1)授業への取組 (2)ノートの記載内容 (3)観察・実験等 (4)教科書・問題集の問題 (5)中間・期末考査
-------	--

備考	
----	--